



なかいす認定こども園

園だより6月号

令和7年6月27日

水遊び大好き

梅雨入りをしていきなり真夏を思わせる日々が続いています。こうなると、子どもたちの水遊びへの関心がぐんと高まります。タイミング的にも暑さで涼を求めるこの時期こそ、子どもたちが水に慣れるためには良い時期とされています。ただし、子どもが水に関する事故に合うのも暑い時期と重なります。こども園では、安全に配慮しながらさまざまな環境を設定して年齢に応じた水遊びの広がりを引き出しています。



乳児組では、顔に水がかかるのを極端に嫌がる子も、少しずつ水に慣れることができるように、身近な容器を利用しての水遊びや、色水で興味を高める遊びなどで子どもたちに無理なく水での遊びを進めています。気温の高さも手伝って、ミストやホースのシャワーを利用することで、顔や洋服が濡れても怖がらずに遊べるようになります。さらに、水をためてあるポリのたらいの近くには保育士がつき安全に配慮しながら水遊びを補助しています。

幼児組になると、それらに加えて水鉄砲や園芸用のスプリンクラーを

用いたり、全体的に使用する水の量が増えてきます。ですから、幼児組ではプールを利用しなくとも水遊びをするときには水着に着替えて、全身が水に濡れても良いように準備をします。色水遊びも、保育士によって用意された色水だけでなく、園庭や園で咲いている花を利用して色を作る活動も積極的に行います。今年は、乳児組も、幼児組も一部で寒天を使った色水遊びを行い、同じ素材でも、年齢によって遊びの広がりに違いが出ることを改めて実感させられました。そして、なんと言ってもメインイベントは、プールに水を張っての水遊びです。こども園では、危険防止のため、気温や水温だけでなく、プール監視の体制やプールに入っての直接補助、体調不良等でプールに入れない子どもの補助など十分な職員配置ができる日にプール活動をするようにしています。従って、実施回数的には少なくなるのですがその分、子どもたちの期待感は大きく、毎回歓声と満面の笑顔がプールにあふれています。



今年も大豊作

先日中伊豆体験農園の皆さんのご厚意で、すみれ組とゆり組の子どもたちが体験農園でジャガイモ掘りの体験をしました。教えていただいたようにモグラの手で、土をぐんぐん掘っていくと次から次へとジャガイモが出てきます。体験農園の土はふかふかのよい土でしたが、深いところにも大きな芋が隠れていたので、体験農園の皆さんその他にもボランティアのシニアクラブの方たちの力もお借りしました。結果はコンテナ5箱になりました。(いつも以上の豊作でした)



園に帰ってきて、それぞれの家庭に持ち帰る分、これからミールさんにお願いして食育教室で使う分と取り分けていき、余った芋は乳児組の皆さんにもお裾分けをし、さらに法人が行っている子ども食堂の材料の一部にと、ケアセンターにも寄付しました。園の畑で収穫した年長児の芋と合わせて、こども園の全てのご家庭にも届いたと思いますが、是非上手に使っていただきご家庭での食育としてご利用ください。

7月の主な予定

1日(火)七夕会
4日(金)知能検査(年長)
7日(月)英語教室
8日(火)発育測定
9日(水)支援センターイベント
10日(木)避難訓練(消防署指導)
花火教室
11日(金)フッ化物塗布
14日(月) 音楽遊び

16日(水)支援センターイベント
18日(金)教育部終業式(教育部11時降園)
19日~8月31日 教育部夏休み
19日(土)奉仕作業
22日(火)個人面談1日目
23日(水)個人面談2日目
24日(木)個人面談3日目
25日(金)個人面談4日目
28日(月)個人面談5日目

19日(土) 奉仕作業 9:00~10:30(予定)

作業内容 窓ふき・網戸掃除・ベランダ等の清掃 等
持ち物 ビニール手袋 雑巾1枚
参加者 先日メールにてお知らせした皆様

※奉仕作業の間 自宅でお子さんの世話をする方がいらっしゃらない場合
こども園で保育をいたします。希望される方は園までお知らせください。

個人面談を実施します～22日(火)・23日(水)・24日(木)・25日(金)・28日(月)～

一人10分程度の時間となりますが、個人面談を計画通り実施します。

お子さんの様子についての直接的な情報交換は、とても貴重です。今後の保育の参考にいたしますので、子育てについて何かお困りのことがありましたら、気軽にお知らせください。なお、計画を組むに当たって一人あたりの面談時間を等しくしてあります。さらに期間中に、職員の外部研修への出張などがあり全ての日に面談ができるとは限りません。クラスや担任によって面談可能日が異なりますことをご理解ください。

特別に時間をとての詳しい相談があります方は、後日、改めて場を設けさせていただきますので、計画通りの進行にご協力を願いいたします。

保育参観ありがとうございました

11日から13日まで、主に幼児組のご家庭を対象として保育参観を計画しましたが、本当にたくさんの皆様にご協力をいただきまして実施することができました。ありがとうございました。どのクラスも保育の参観だけでなく、ご家庭の皆様とのふれ合いの活動を盛り込んでいましたが、いず

れも子どもたちが楽しそうに参加していました。保護者の皆様と一緒に、交通ルールを学んだり、約束のある活動に参加したり、遊びを深めるための創作活動を行ったりと、内容的にも充実していたように思います。皆様のご協力大変に助かりました。(事情により保護者が参観できなかったお子さんには、保育士が代わりについて寂しさが和らぐように配慮しました。)

なお、2歳児と1歳児につきましては、この時期は一日の保育リズムを確立させるための適応の時期と捉えて敢えて参観を保留しました。(簡単にいえば、折角慣れてきた園生活を、ご家庭の皆様が参観することにより子どもたちの関心がそちらにされることで、これまでできるようになったことができなくなったり、我慢ができず泣き出したりしてしまうということです)

